

サイドスカート 取付要領書

設定型式:GWS224/AZSH2#/ARS220 設定グレード:RS

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、サイドスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付いたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- サイドスカートを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN200を本品に添付)

- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を十分に行って下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上

取り付け完了後の点検・注意事項

- サイドスカートが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、サイドスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とサイドスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス...この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

①サイドスカート_LH/RH
(LH側)

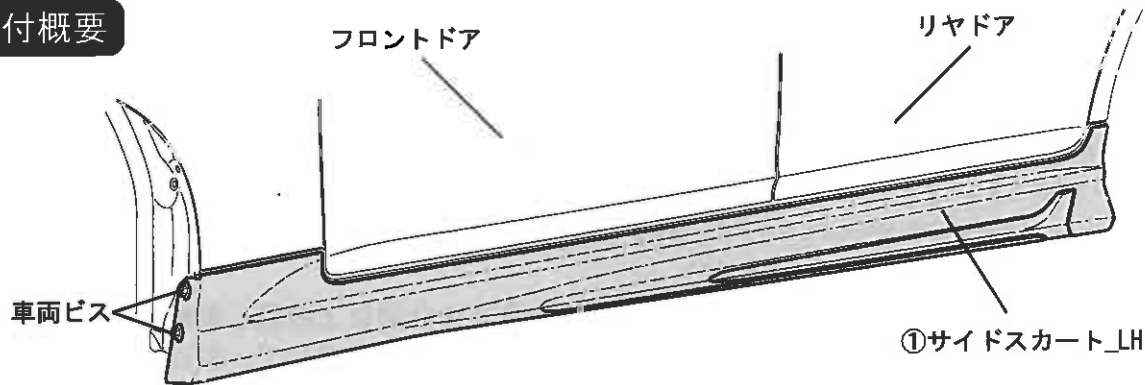


×各1ヶ

No.	品名	個数
①	サイドスカート_LH/RH	各1
②	タッピングスクリュー (M6×20)	10
③	スクリューグロメット	10
④	PACプライマー N200	1
⑤	取付要領書	1

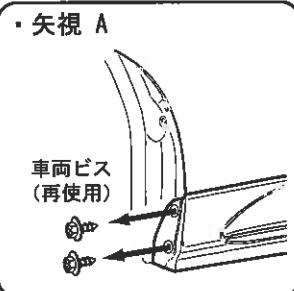
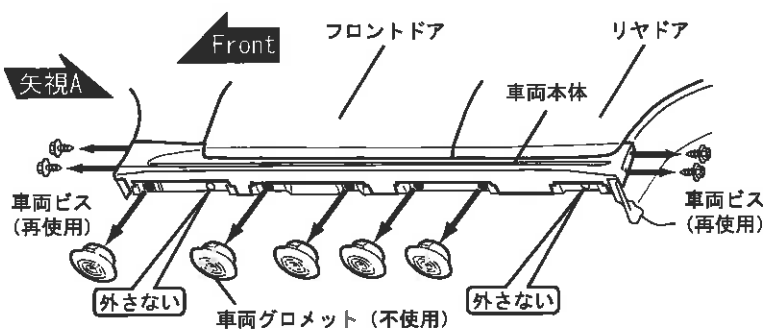


取付概要



取付手順

I. 車両への仮当て



※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様に作業を行って下さい。

1. タイヤハウス部の車両ビス (片側4箇所) を取り外す。(図1参照)



アドバイス

・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しないようにご注意ください。

2. 車両下面の車両グロメット (片側5カ所) を取り外す。(図1参照)

※その際、車両前方から1、3、4、5、6番目の車両グロメットを取り外す。



アドバイス

・取り外した車両グロメットは再使用しません。

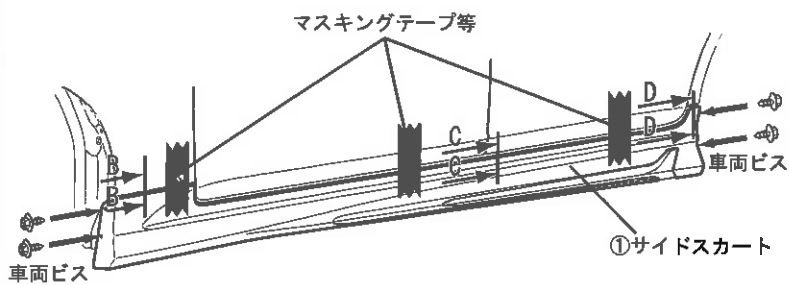


アドバイス

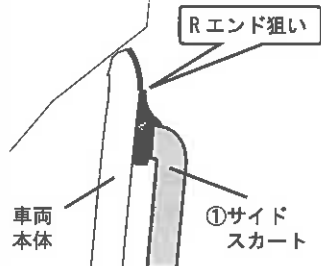
・車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。

<図1>

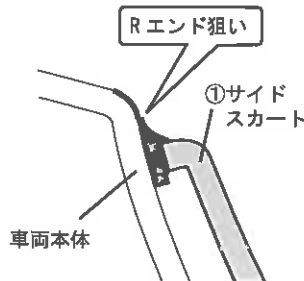
表面



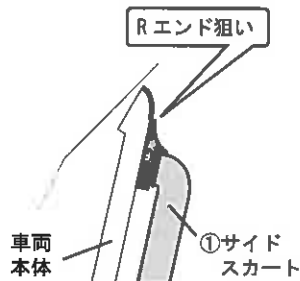
・B-B 断面図



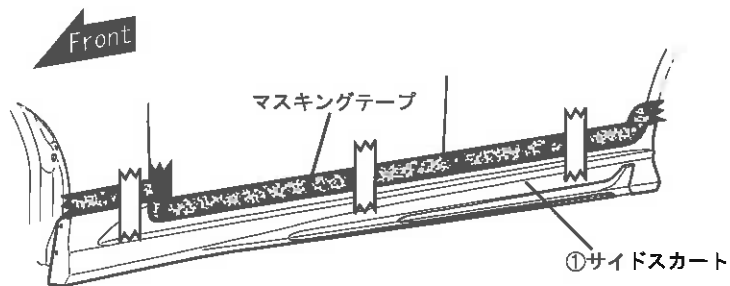
・C-C 断面図



・D-D 断面図



< 図 2 >



< 図 3 >

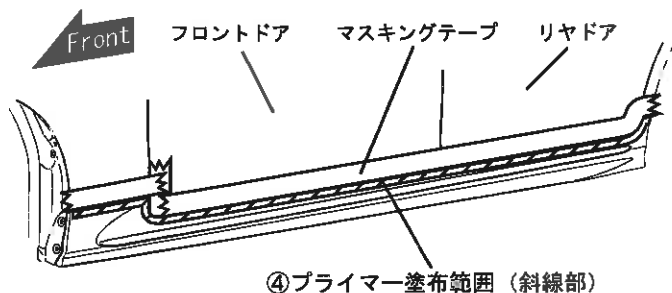
3. ①サイドスカート_LH (以下、サイドスカートと省略) を車両に仮当てし、タイヤハウス部4箇所(車両ビス)に車両ビスで仮止めする。(図2参照)

その際、脱落防止の為、①サイドスクートをマスキングテープ等で固定する。

4. マスキングテープを①サイドスクートのエンドモール上端に合わせて貼り付ける。(図3参照)

5. ①サイドスクートを取り外す。

II. プライマーの塗布



<図4>

1. 両面テープ貼付部(図4斜線部)を脱脂し、④ PACプライマー N200を塗布する。(図4参照)



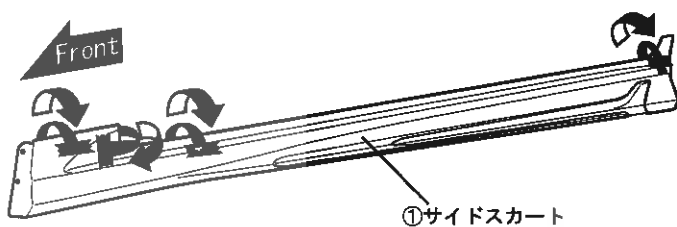
アドバイス

- ・ PACプライマーN200は特に塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

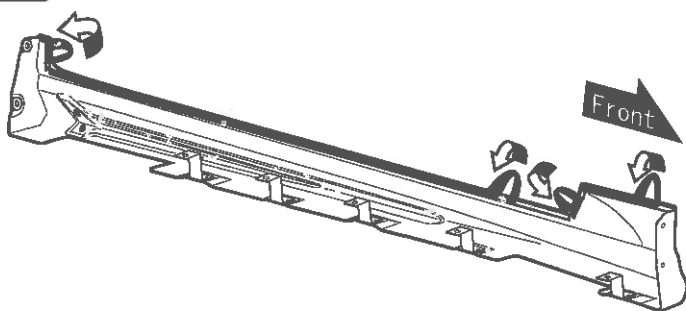
2. プライマー乾燥後、マスキングテープを全て剥がす。

III. 取付準備

表面



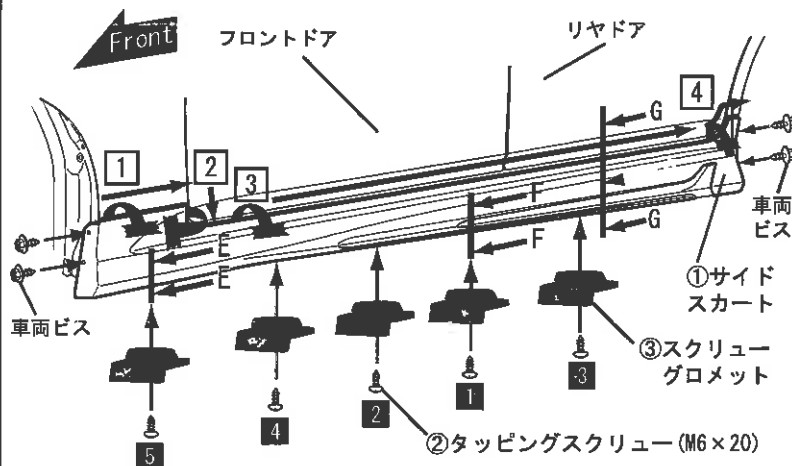
裏面



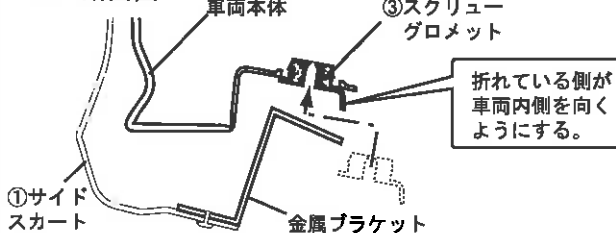
<図5>

1. ① サイドスカートの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(図5参照)

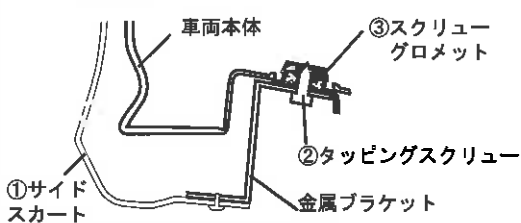
IV. 取付



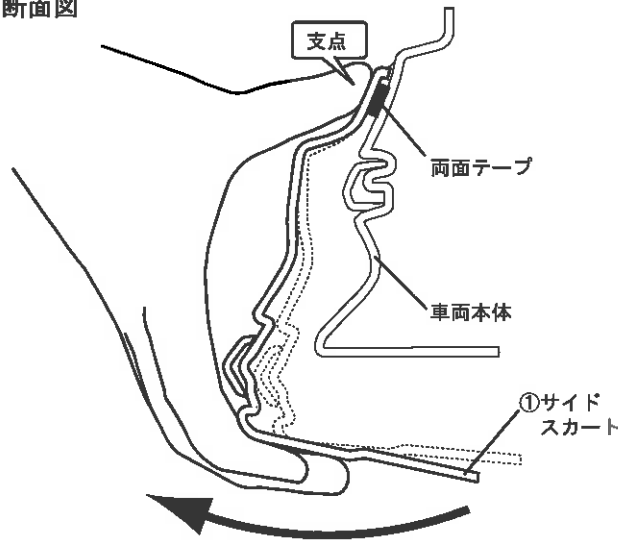
・E-E 断面図



・F-F 断面図



・G-G 断面図



両面テープ部を支点にし、①サイドスカートを手前に引くように回転させて圧着する。

<図6>

- ①サイドスカートを、左図の要領で車両に仮当てする。(図6参照)



アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両につかない様に気を付けて作業して下さい。

- ③スクリューグロメットを、車両グロメットを外した穴と①サイドスカートの金属ブラケットの間に取り付ける。(図6 E-E 断面図参照)
- ②タッピングスクリューを使用して、①サイドスカートの金属ブラケットと③スクリューグロメットを仮固定する。(図6 E-E 断面図参照)

その際、**1**～**3**の順番で仮固定する。

- 両面テープ離型紙を**1**～**4**の順に引き抜きながら圧着する。(図6参照)
※圧着の際は、G-G 断面図参照の事



アドバイス

- 離型紙が途中で切れない様に、サイドスカートを少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行なって下さい。
- 離型紙を引き抜く際は、サイドスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

- 仮締めをしていた②タッピングスクリュー(片側5カ所)を**1**～**5**の順番で本締めし、次に車両ビス(片側4カ所)を本締めする。



アドバイス

- スクリューグロメットが車両穴にしっかりと入っていることを確認して下さい。

- RH側も同様の手順で取り付ける。

- ①サイドスカートの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し再圧着して取付作業終了です。

サイドスカート素地品の塗装手順

構成部品

①(材質: HA-ABS 未塗装品) (LH)



(RH)



×各1ヶ

②



×10ヶ

③



×10ヶ

④



×1ヶ

⑤



×1ヶ

⑥



(LH)



(RH)

×各1ヶ

⑦



×8ヶ



×各色 2ヶ

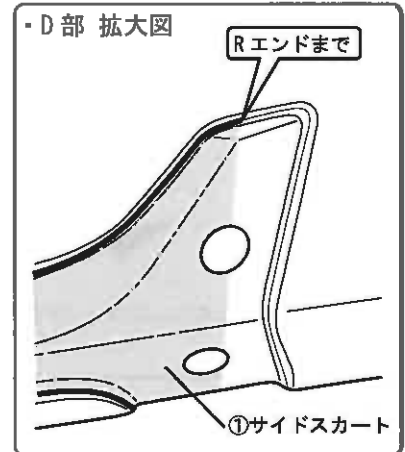
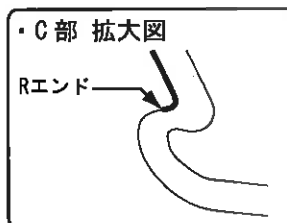
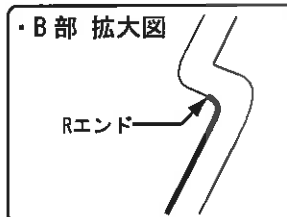
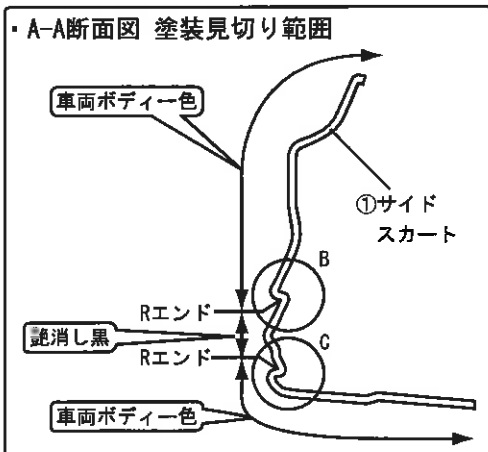
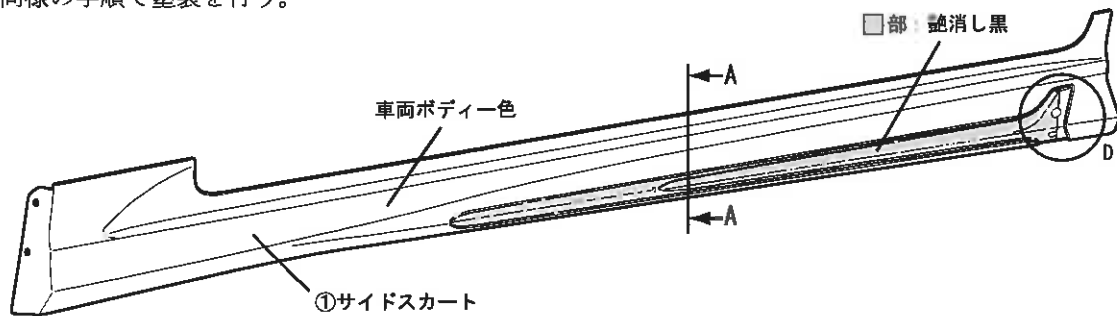
No.	品名	個数
①	サイドスカート_LH/RH(未塗装品)	各1
②	タッピングスクリュー(M6×20)	10
③	スクリューワッシャー	10
④	PACプライマー N200	1
⑤	取付要領書	1
⑥	メッキガーニッシュ_LH/RH	各1
⑦	フラットプッシュナット	8
⑧	エンドモール	ライトグレー ブラック

色番号	色名称	モール色
0G2	ホワイパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1J6	プレシャスシルバー	グレー
1F7	シルバーメタリック	グレー
1K5	プレシャスガレナ	グレー
202	ブラック	ブラック
219	プレシャスブラック	ブラック
3U2	リッチレッドクリスタルシャインガラスフレック (紅)	ブラック
3R9	ディープレッドマイカ IV	ブラック
4R8	オレンジ M (茜色)	ブラック
6W4	アルミナゼイド M (翡翠)	ブラック
8S6	ダークブルーマイカ	ブラック
8W7	ダークブルーマイカ M	ブラック
8Y1	ピュアブルー M (天空)	ブラック

エンドモール推奨使用色

I. 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
 2. 製品に貼り付けてある両面テープを全面マスキングする。
 3. プライマー塗装を行う。
 4. 上塗り塗装を行う。
- 注記: 上塗り塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 硬化
- 注記: 硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させて下さい。
※RH側も同様の手順で塗装を行う。



<図1>

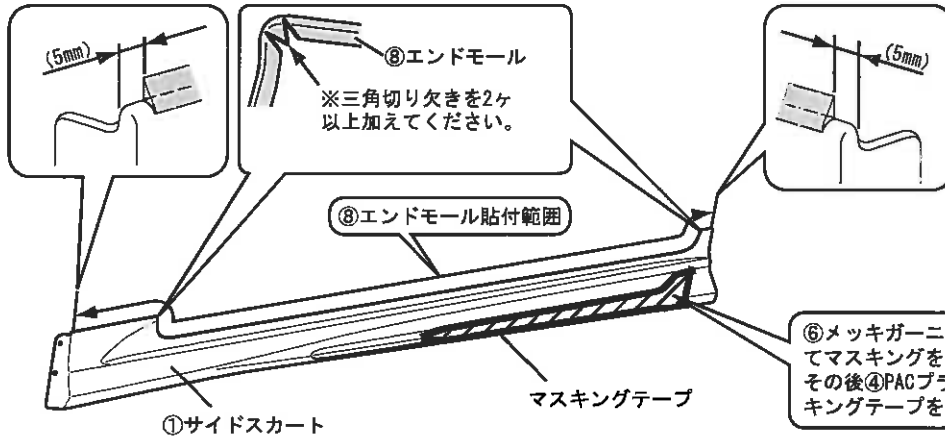
II. プライマーの塗布とエンドモールの貼付

※本紙では、LH側の取付手順について説明しています。RH側も、同様の手順で取付作業を行なって下さい。

1. 塗装終了後、⑧エンドモール・⑥メッキガーニッシュ_LH（以下、メッキガーニッシュと省略）を貼り付ける部分を脱脂し、④PACプライマー N200を塗布する。（図2参照）

アドバイス

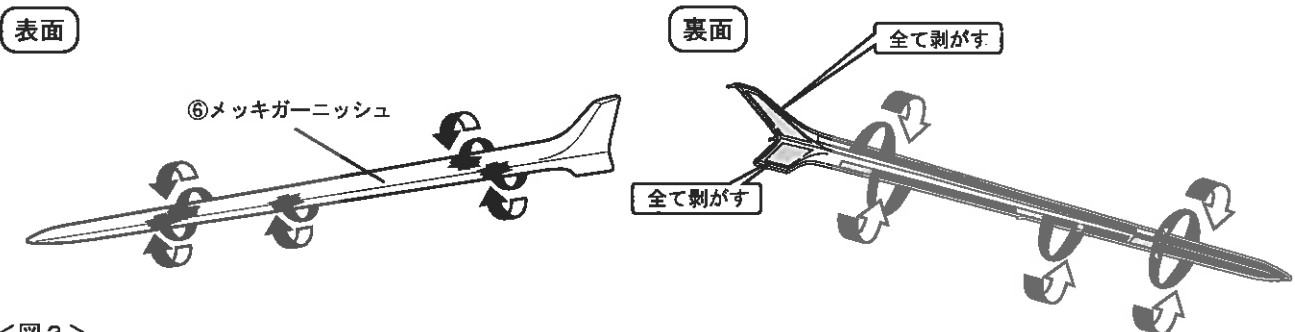
- ・プライマーはスポイラー取り付け時に再度使用します。
- ・揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・プライマー塗布部以外は必要に応じてマスキングをして下さい。



<図2>

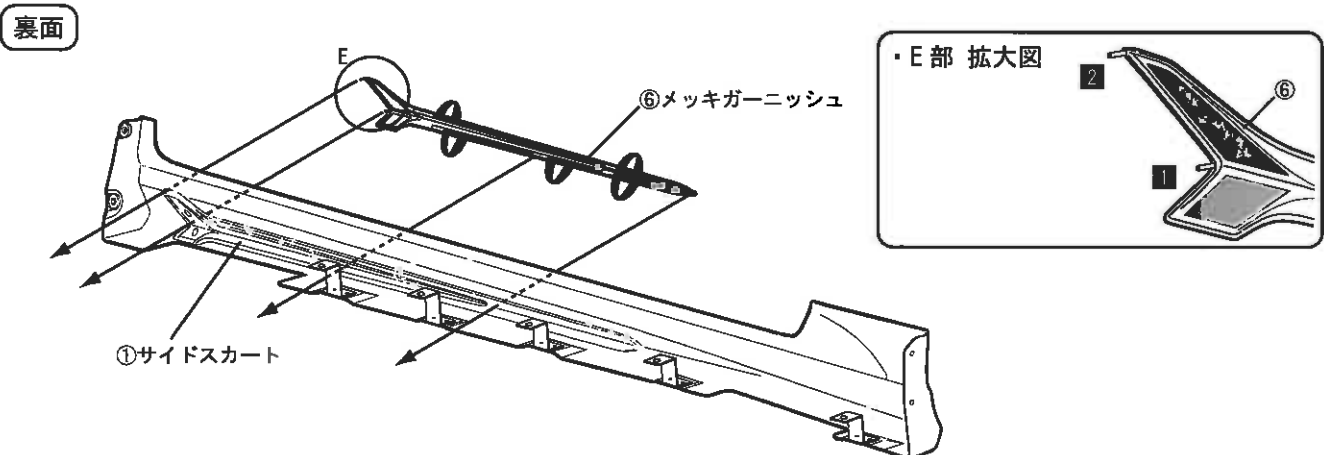
III. メッキガーニッシュの組み付け

1. ⑥メッキガーニッシュの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返しマスキングテープで止める。（図3参照）



<図3>

2. ①サイドスカートに⑥メッキガーニッシュ裏のピン 1、2 から差し込み、全体を取り付ける。（図4参照）



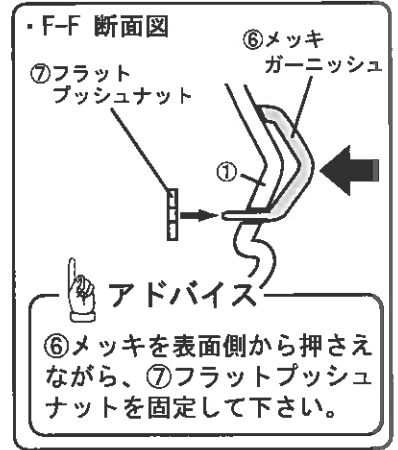
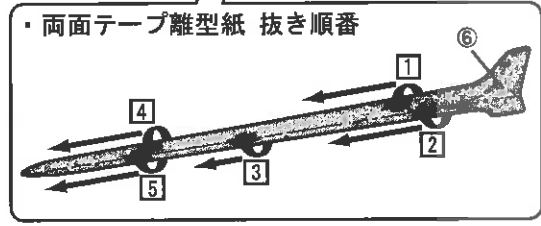
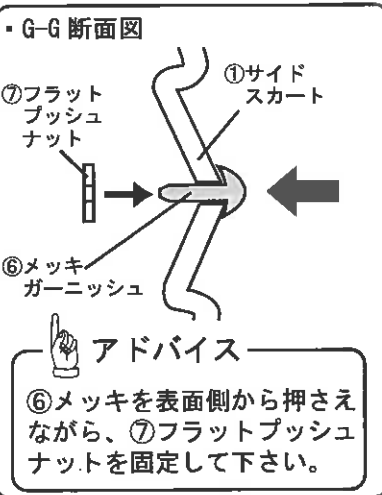
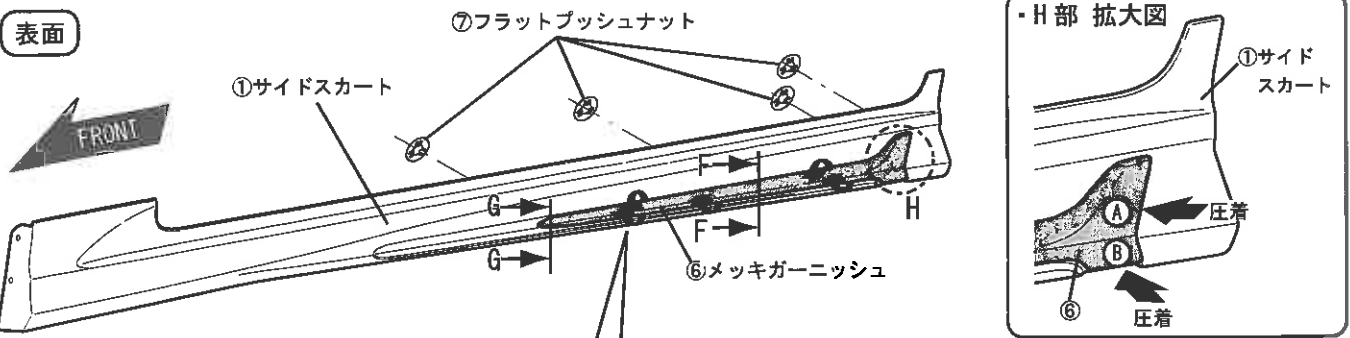
<図4>

※RH側は勝手違い形状とする。

- ⑥メッキガーニッシュの①・②部（図5 H部 拡大図 参照）を軽く圧着した後、両面テープ離型紙を①～⑤の順に引き抜きながら圧着する。（図5 参照）
- ⑥メッキガーニッシュ裏のピン（片側4箇所）を⑦フラットプッシュナットで固定する。（図5 参照）

アドバイス

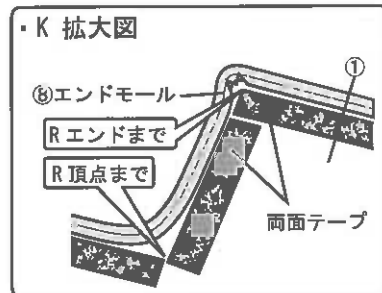
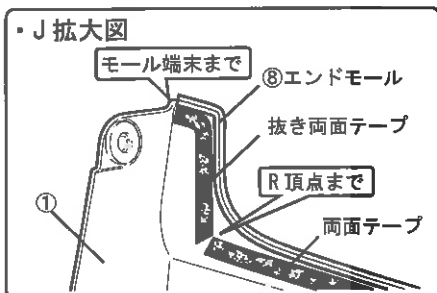
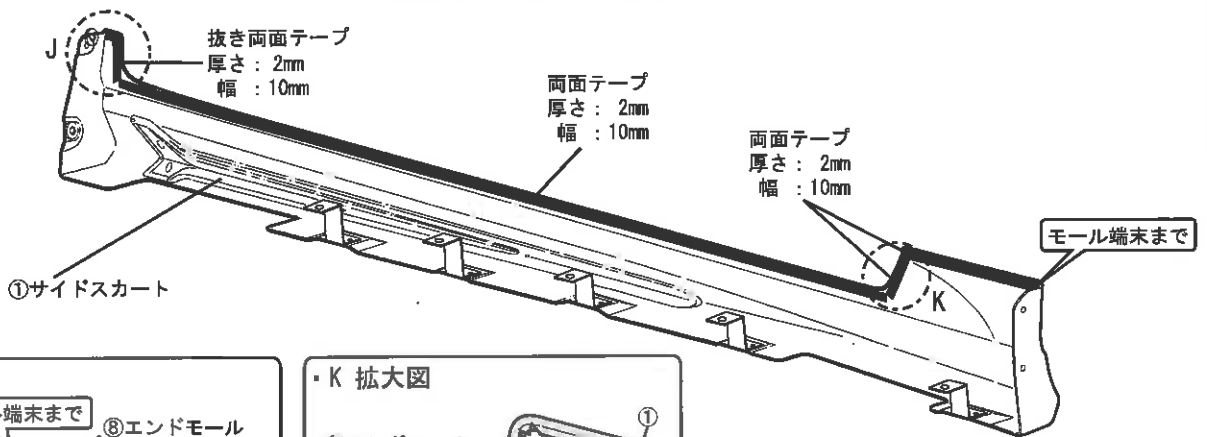
- ⑦フラットプッシュナットを固定する際は、表側のメッキを押さえながら固定してください。



<図5>

※ 補修キット両面テープ貼り位置

1. 補修キットを使用して①サイドスカートの再取付を行う際は、下図を参照に両面テープを選択し貼り付けて下さい。



※RH 側は勝手違い形状とする。